

令和5年度 学校経営・運営ビジョン

めざす学校像

- 児童の人権を大切にする学校
- 児童が明日も来たく魅力ある学校
- 日々の授業の改善・充実に取り組む学校
- あいさつと感謝の言葉があふれる学校
- 学校・地域・保護者が一体となった学校

基本姿勢 ・ 児童第一主義を貫く。
・ 授業を大切にする。
・ 組織的に対応する。
～ 少人数のよさを最大限に生かす ～

【教育目標】

豊かな心とたくましく生きる力を身に付けた子どもの育成
◆ 自ら学ぶ子ども ◆ たくましい子ども ◆ 思いやりのある子ども

『ながせ』で伸びる「長瀬の子」

な	仲間と協力する子	〔 思いやりと協力 〕
が	頑張る心を大切にする子	〔 勇気と挑戦 〕
せ	責任ある行動をする子	〔 自覚と行動 〕

めざす教師像

- 児童に熱意をもって接する教師（情熱）
- 常に自己研鑽する教師と学び合い高め合う教師集団（専門性）
- 児童や保護者に信頼される教師（人間性）

猪苗代町教育委員会基本目標

野口英世博士の遺訓と歴史の教訓を生かし、地域の文化、特性に学び、未来を拓く猪苗代の子ども、人材の育成を目指す。

確かな学力を身に付ける子ども【知】

- ☆ 自分の長所や自他の考えのよさを大切にする、確かな学力の定着した子どもを育てます。
- ◎ 日々の授業での「主体的・対話的で深い学び」の実現
- (1) 授業の充実（一人一人を大切にしたいきめ細やかな教育）
 - 児童の関心の焦点化と学び合い（言語活動の充実）
 - 授業の振り返りと定着の場の確保（まとめの時間の確保）
 - 板書の構造化とノート指導の充実
 - 学習訓練の徹底
 - 「授業スタンダード」の活用
 - 体験的な学びの充実（「ひと・もの・こと」への直接体験）
 - 全国学テ・県学テ・NRTテストの実施と分析・改善策
 - RSの視点を取り入れた授業改善
 - ICT機器の積極的活用（タブレットの効果的活用推進）
- (2) 家庭学習の習慣化
 - 「家庭学習スタンダード」と関連させた「家庭学習の手引き」の活用と改善
 - 自主学習への取り組みせ方の工夫
 - 「活用力育成シート」の活用
- (3) 学力向上のための取組
 - 博士タイムの取組
 - 読書タイムの充実
 - 辞書引き学習の取組
 - ノート展示の取組
 - 漢字検定の取組

健康でたくましい体をもつ子ども【体】

- ☆ 挑戦する心をもって運動に取り組み、自ら健康・安全を管理できる子どもを育てます。
- ◎ 運動量の確保と質の向上による体力・運動能力の向上
- (1) 体育科授業の充実
 - 単元構成の工夫と町授業スタンダード体育編の活用
 - ねらいと言語活動を大切にしたい「わかる・できる」授業
 - 継続的な運動身体づくりプログラムの実施
 - 安全面の配慮と個の運動量の確保
 - 新体力テストの実施と分析・改善策（短距離走）
- (2) 健康教育・安全教育の充実
 - 地域の人材を生かした食育教室・歯科教室・薬物乱用防止教室の実施と保健指導・肥満指導の実施
 - 避難訓練・防犯教室・交通安全教室の実施
 - 保護者との連携による「早寝・早起き・朝ご飯」の励行
 - メディアコントロールデーとゲーム・スマホの約束によるメディア時間削減
 - 危険予知・回避能力と放射線への正しい知識の習得
- (3) 体力・運動能力向上のための取組
 - 外遊びの励行
 - 長瀬マラソン・なわとびタイム・スポーツタイムの実施
 - 運動会・水泳記録会・持久走記録会・クロカン記録会の実施
 - 地域の体育的行事やスポーツ教室等への参加奨励

思いやりの心をもつ子ども【徳】

- ☆ 自分も他人も大切にしながら、思いやりの心が伴った行動ができる子どもを育てます。
- ◎ 他者と協働しながら互いによさを認め、可能性を発揮できる指導の充実
- (1) 授業の充実
 - 道徳的価値を自己との関わりで考えさせる道徳科の指導
 - 「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の視点を大切にしたい特別活動の指導
 - 多様性を尊重する態度や互いのよさを生かして協働する力の育成を図る各教科の指導
- (2) 児童としっかり向き合い、たっぷり触れ合う学級経営
 - 生活規律の徹底（3つの「あ」の実践）
 - 困りごと調査とQ-Uテストを活用した学級づくり（ソーシャルスキル）
- (3) 社会の一員としての自覚をはぐくむ取組
 - 教育相談と個別懇談の充実
 - メディアリテラシーの育成
 - 社会の一員としての自覚をはぐくむ取組
 - 自己肯定感や有用感を高める働きかけ、自己の役割を理解し行動する力の育成（キャリア教育の推進）
 - 児童会活動や係活動での自己の責任の自覚育成
 - ボランティア活動の推奨（落ち葉はき、地区美化活動、募金活動）
 - 異学年交流活動の実践

信頼される学校づくり ○ 危機管理体制の確立 ○ きめ細かな情報発信と誠実な対応 ○ 保幼小中連携 ○ 家庭・地域・関係機関との連携 ○ 学校・教職員の事故防止、不祥事の絶無